

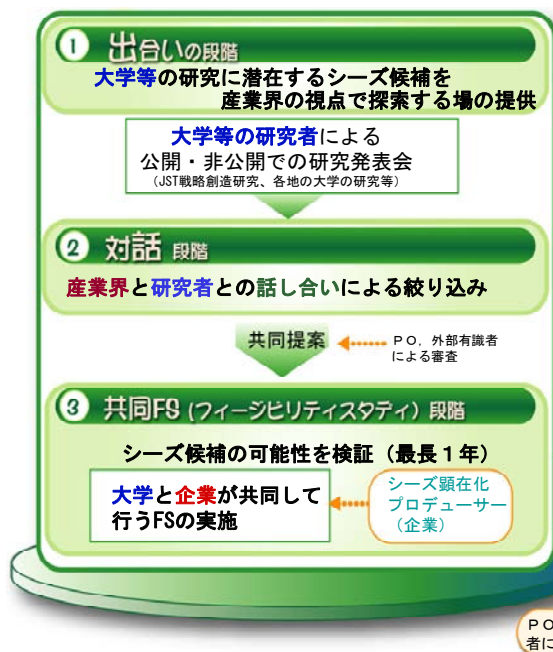
JST産学共同シーズイノベーション化事業について

1. 事業の概要

大学・公的研究機関等の基礎研究に着目し、産業界の視点からシーズ候補を顕在化させ、大学等と産業界との共同研究によってシーズを育成し、イノベーションの創出に繋げることを目的とする事業。

- <特徴>
- 研究のアーリー・ステージに着目（原則特許の出願前）
 - 大学等とJSTが協力し企業との「出会いの場」を設定
 - 「顕在化ステージ」と「育成ステージ」の二段階方式

Step1 顕在化ステージ



—大学等の最先端基礎研究の中から
産学共同でイノベーション創出を目指す—

Step2 育成ステージ



	顕在化ステージ	育成ステージ
事業の趣旨	シーズ候補の顕在化の可能性を検証	顕在化されたシーズの実用性を検証
申請者	シーズ顕在化プロデューサー (企業) 研究リーダー (大学等) の連名	シーズ育成プロデューサー (企業) 研究リーダー (大学等) の連名
研究費	800万円程度/課題	5,000万円程度/課題・年 (マッチングファンド形式)
研究期間	最長1年	最長4年度
実施場所	大学等、企業	大学等、企業
選考方法	書類審査	書類審査、面接審査
H20採択件数	116課題	10課題
公募	平成20年度の募集は終了いたしました。次年度以降の応募をぜひご検討ください。次年度の募集につきましては、他のJST産学連携関連の公募事業と一体的に運用すべく、制度の見直しを行っております。詳細につきましては、決定次第ホームページ等でご案内させていただきます。	
その他	本事業に関する詳細はホームページよりご覧頂けます。 http://www.jst.go.jp/innovate/	